



岐阜県感染症発生動向調査週報

Gifu Infectious Diseases Weekly Report

令和8年2月19日 岐阜県感染症情報センター（岐阜県保健環境研究所）

2026年第7週
2/9~2/15

<情報編>

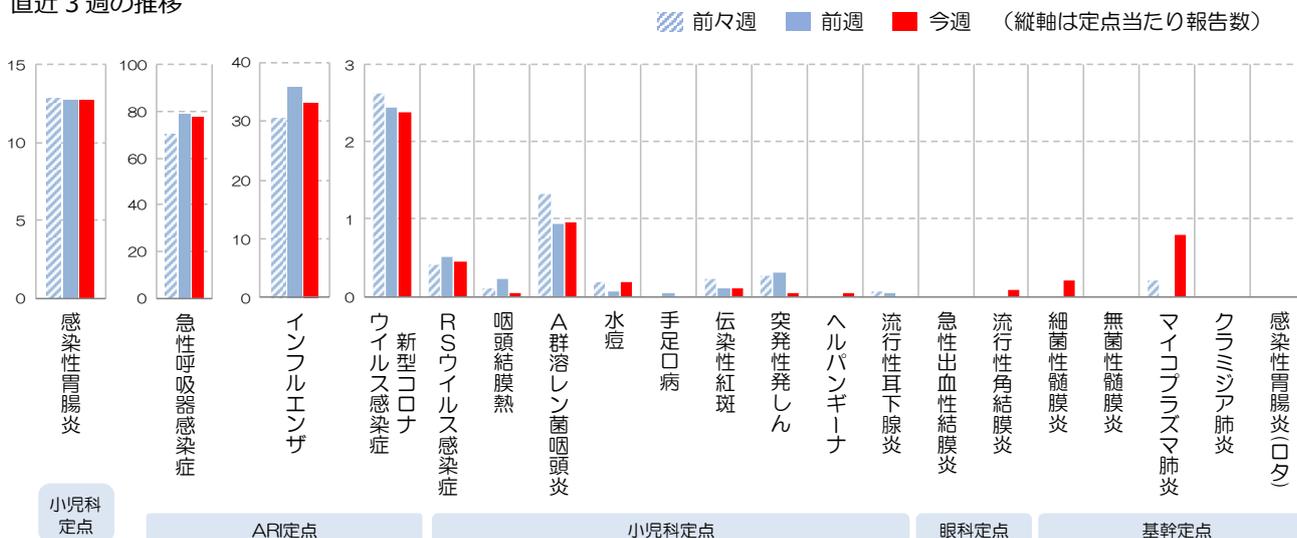
今週の主な動向

- インフルエンザの患者報告数が多い状況が続いています。手洗い、手指消毒などの基本的な感染対策を心がけるとともに、体調が思わしくない時には極力外出を避け、外出する際にはマスクをしましょう。
- 可茂地域を中心に、例年より感染性胃腸炎の患者報告数が多い状況が続いています。トイレの後や調理・食事の前には、石けんと流水で十分に手を洗いましょう。

定点把握対象疾患

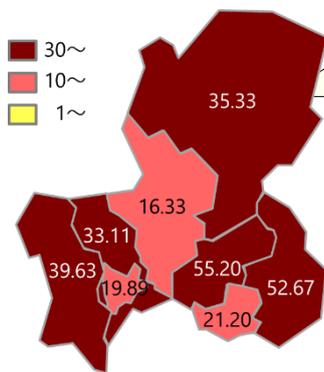
<ARI 定点：45 か所、小児科定点：27 か所、眼科定点：11 か所、基幹定点：5 か所>

● 直近3週の推移



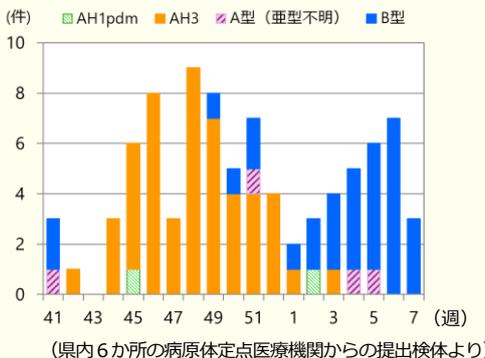
● 注意したい感染症の保健所別流行状況（地図中の数値は定点当たり報告数）

<インフルエンザ>

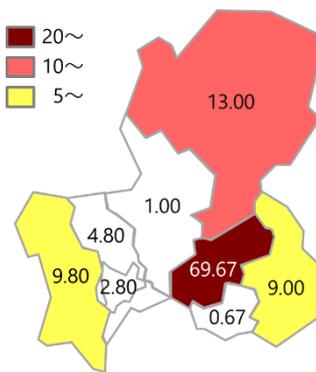


2025年中はインフルエンザ AH3 型が主流でしたが、現在はインフルエンザ B 型が多く検出されています。

インフルエンザウイルス検出状況



<感染性胃腸炎>



全数把握対象疾患

● 新規報告分

- 1 類感染症：なし
- 2 類感染症：結核 4 例
- 3 類感染症：なし
- 4 類感染症：なし

- 5 類感染症：アメーバ赤痢 1 例、カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 1 例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1 例、後天性免疫不全症候群（HIV 感染症を含む）1 例、侵襲性肺炎球菌感染症 1 例、水痘（入院例）1 例、梅毒 2 例、百日咳 3 例

<情報編>